

1月の社会教育事業

中央公民館  
☎385-2043

- 育児教室  
期日 毎週月曜日  
時間 午前10時～
- お菓子づくり講座  
期日 1月16日(火)  
時間 午前9時30分～  
講師 木伏二子氏
- ふるさと・よこごし発見「横越探訪」  
期日 1月26日(金)  
時間 午後1時30分～  
内容 横越の歴史
- 子育てセミナー  
期日 1月26日(金)  
時間 午前9時30分～  
講師 牛腸ハル氏
- 婦人大学  
期日 1月24日(水)  
時間 午前9時30分～  
講師 高橋ハナ氏
- 保育ボランティア講座  
期日 1月17日(水)  
時間 午前10時～  
内容 絵本の読み聞かせ、手遊び等  
講師 井浦華慧氏
- 英会話教室  
期日 1月～3月(毎週火曜日)  
講師 ジョンソン・クロード氏  
内容 初級編・中級編
- 新春俳句大会  
期日 1月21日(日)  
時間 午前9時～

総合体育館  
☎385-4477

- 亀田横越剣道大会  
期日 1月21日(日)  
亀田町民会館
- 9人制バレーボール審判技術講習会  
期日 1月7日(日)・2月4日(日)  
総合体育館
- トレーニング器具操作講習会  
期日 1月18日(木) 午後7:00～8:30
- ミニバス教室  
期日 毎週金曜日 午後6時30分～
- ドッジボール教室  
期日 第2・第4土曜日 午前9時30分～

短歌募集

- ▶歌題 自由
- ▶締切日 1月31日(水)
- ▶投稿方法 はがきまたは封書で6首以内、紙上筆名の際も原稿末尾には本名、年齢、住所を明記
- ▶あて先 横越村中央公民館  
「文芸作品係」

成人式3月20日(祝)に変更

社会情勢の変化に伴い、経済の発展などから成人を迎える家族より、ここ数年成人式の期日を変更してほしい、という声が多く寄せられています。

この声にお応えして、このほど期日を変更することにいたしました。次回(昭和50年度生まれ)より、下記のとおり変更・実施致しますので、対象者はお間違えのないようお願いいたします。

- ▶期日 平成8年3月20日(春分の日)
- ▶受付 午後1時30分～
- ▶開始 午後2時～
- ▶会場 横越村農村環境改善センター(沢海)
- ▶問い合わせ 中央公民館(☎385-2043)

健康体力づくり教室  
特別実技講習会

NHKのダンベル体操で有名な筑波大学の鈴木教授を招いて実技講習会を開催します。

- 1期日 平成8年3月30日(土)
- 2会場 横越村総合体育館
- 3時間 午後1時30分～
- 4参加費 1000円(テキスト代)
- 5その他 ダンベル持参のこと
- 問い合わせ 横越村総合体育館  
☎385-4477

4人制ソフトバレーボール大会  
出場チーム募集

- 1期日 平成8年3月10日(日)
- 2会場 横越村総合体育館
- 3参加資格 女性(小学生以上)  
村内外は問わない
- 4チーム編成 1チーム監督コーチを含んで10名以内
- 5申し込み 2月29日(木)締  
め切り
- 問い合わせ 横越村総合体育館  
☎385-4477

平成八年  
新春俳句大会  
大勢の方の投句を

恒例の新春俳句大会を一月二十一日午前九時より中央公民館で開催します。大勢の方の投句を歓迎します。

席題・松の内  
・初景色  
・年男

三題通して六句を二十一日午前十時まで中央公民館に投句してください。

※大会後、希望者による懇親会を用意してあります。

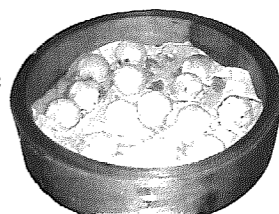
(会費は千三百円)懇親会出席の方は、一月十七日(木)までに中央公民館へ連絡して下さい。

電話 三三五-二〇四三

お菓子作り講座 ③

〈材料〉(20個分)

- 大和芋粉 25g
- 水 50cc
- 上白糖 130g
- 上用粉 80~100g
- 手粉用上用粉 紅
- こしあん 1コ 15g~20g



じょうまんじゅう

〈作り方〉

- 1 山芋粉と水をボールに入れて混ぜる。
- 2 砂糖を3~4回に分けて加え、ていねいにすりこむ。
- 3 上用粉のボールの中に2を入れ、粉を練り込むようにしながら混ぜていく。
- 4 耳たぶ位のかたさに調節し、1個15~20gに分ける。
- 5 手粉をつけながら、あんを包み、形を整える。
- 6 強火で10~15分蒸す。

文芸欄

短歌

実の入りし黄ばめる豆を寄せ集  
め秋の日差しの軒下に干す  
(沢海) 伊藤吉作

遠近に葉焼く煙立ちのぼり五十  
年前の焼夷弾思はず  
(木津) 加藤正喜

強風に黄の粒々を敷きしめし銀  
杏拾いに母を偲びぬ  
(横越) 佐久間順

あるなしの夕べの風にコスモス  
のひとむらゆるる花明りかも  
(木津) 佐藤安衛

無造作の様で器に良く似合う一  
輪の菊にしばし見とれり  
(沢海) 清水雅美

幾万羽野がもの遊ぶこの瓢湖白  
鳥の客に雪清く降れ

(藤山) 田村文彦  
西の峰左の裾へ伝え行く楓紅葉  
の色を分けたる

(横越) 中村チヨイ  
釣人の竿の先には赤蜻蛉せせら  
ぐ音の低く聞ゆる

(横越) 長谷部元米  
朝露を踏みて田にいで稲刈りて  
帰宅の夕月いまなつかしむ

(沢海) 藤田千代美  
いく筋の溪を流れてゆく水は何  
れも秋の響を立つる

(新潟) 細山四郎

村史編さんだより

横越村合併の経緯とその周辺 ⑯

今月は先月の続きで、明治二十二年(一八九九年)四月に独立した木津村・二本木村の独立申請に対する県側の記録について掲載しますが、前述の二つの村は相互に土地を交換している様子もうかがえます。

○木津村  
独立前人口 一、一七七  
独立前戸数 二二四

『右木津村ハ資力充全ナラズ故ニ二本木村ト合併セシムルモ両村之ヲ拒ミ独立ヲ希望シ二本木村ノ飛地字大蔵地五本榎六戸ハ木津村、当村飛地字小次郎屋敷三十三戸ハ二本木村』

○二本木村  
独立前人口 八五七  
独立前戸数 一四三

『右二本木村ハ資力十分ナラズ随テ独立ナシ難キヲ以テ木津村ト合併セシムル村之ヲ拒ム故ニ同村飛地字大蔵地五本榎戸数六戸ヲ木津村へ、木津村飛地字小次郎屋敷三十三戸ニ本木村交換組替ヲナシ稍独立ノ資力アルヲ以テ情願ニ任セ一村独立トナス』

(新潟県市町村合併誌より) また、独立後の各村の人口と戸数は

木津村	人口 一、〇五四	戸数 一九七
二本木村	人口 九八〇	戸数 一七〇

となり、二本木村は字大蔵地と字五本榎を木津村の字小次郎屋敷と交換することで、ほぼ木津村と互格となり、独立に成功します。

ところで、明治二十一年(一八八八年)の内務大臣訓令では『町村ヲ合併スルハ(中略)大凡三百戸乃至五百戸ヲ以テ標準ト為シ(中略)町村ノ情願ヲ酌量シ民情ニ背カザルヲ要ス』とあり、旧横越村以外の四村は小規模だったにもかかわらず、大変頑張った様子がうかがえます。

中央公民館では、公民館の保育ルーム開設をめざして、その推進母体となる保育ボランティア

保育ボランティア  
講座始まる ①

アを養成するためにこの講座を開講しました。

核家族化が進む社会情勢の中で、幼児を持つ母親に学習の場と社会活動の機会を提供することで、孤独になりがちな子育てから母親が開放され生き生きと生活でき、子供も健やかに育つことができると思われまます。

初回の開講式には、新潟市の保育ルームに当初から関わっている倉本正子氏より「何故、今保育ボランティアなのか」と題して、子育ての現状や新潟市での保育ルーム開設までの歩みについてお話を伺いました。